

八小少年集  
創立50周年記念誌



SYOUNEN HAYABUSA  
50th Anniversary  
1968 - 2018

集 hayabusa

少年準応援歌「行けハヤブサ」	02
あいさつ	03
八小少年準 代表	上窪 良彦
お祝いのことば	04～13
府中市長	高野 律雄
府中市立府中第八小学校 校長	村岡 由季夫
東京都議会自民党 参与	鈴木 錦治
府中市教員委員会 教育長	浅沼 昭夫
府中市学童野球連盟 会長	太田 貞雄
十小アトムズ 代表	勝又 勝正
四小ファイターズ 代表	知念 重明
若松ホームーズ 代表	加藤 正
矢崎ライナーズ 代表	吉田 久夫
白糸台ホワイトキングス 代表	吉野 哲夫
小柳ヤングキラーズ 代表	酒井 和彦
南白バッファローズ 代表	谷 仁
府中市東部地区スポーツ振興会 会長	田辺 昭
府中市学童野球連盟 審判部長	落合 浩人
府中市議会議員	佐藤 新悟
八小少年準50年のあゆみ	15～31
昭和43年(1968)～平成30年(2018)できごと	
歴代部員名簿	
歴代監督・コーチ名簿	
現役監督・コーチ紹介	
現役選手紹介	
少年準アルバム	32～39
監督・コーチよせがき	40・41
奥付	42
創立50周年記念事業実行委員名簿	
ご協賛いただいた企業・商店のご紹介	45～85
ご協賛いただいた企業・商店一覧(50音順)	86

# ゆ 行けハヤブサ

1. <sup>しろ</sup>白いボールを おいかけて

<sup>きょう</sup>今日もグラウンド かけまわる

<sup>きぼう</sup>希望を胸に <sup>おね</sup>どこまでも

<sup>ふちゅう</sup>府中の空に <sup>そら</sup>はばたくぞ (行けハヤブサ)

<sup>ゆ</sup>行け行け <sup>ゆ</sup>ハヤブサ <sup>えいかん</sup>栄冠めざし

<sup>ゆ</sup>行け行け <sup>ゆ</sup>ハヤブサ <sup>ちから</sup>力のかぎり

2. <sup>いっきゅう</sup>一球 <sup>いちだ</sup>一打に <sup>きもち</sup>気持ち込め

<sup>う</sup>打つぞ <sup>まも</sup>守るぞ <sup>こえ</sup>声出すぞ

<sup>ゆめ</sup>みんなの夢が とどくまで

<sup>しょうり</sup>勝利を目指し <sup>めざ</sup>はばたくぞ (行けハヤブサ)

<sup>ゆ</sup>行け行け <sup>ゆ</sup>ハヤブサ <sup>えいかん</sup>栄冠めざし

<sup>ゆ</sup>行け行け <sup>ゆ</sup>ハヤブサ <sup>ちから</sup>力のかぎり

3. <sup>はな</sup>さくら花 <sup>さく</sup>咲く <sup>ぐらんど</sup>グラウンドも

<sup>たいよう</sup>太陽 <sup>ぎらぎら</sup>キラキラ <sup>なつ</sup>夏の <sup>ひ</sup>日も

<sup>ま</sup>負けない <sup>きもち</sup>気持ち <sup>いつまでも</sup>いつまでも

<sup>みらい</sup>未来の果てまで <sup>ゆ</sup>はばたくぞ (行けハヤブサ)

<sup>ゆ</sup>行け行け <sup>ゆ</sup>ハヤブサ <sup>えいかん</sup>栄冠めざし

<sup>ゆ</sup>行け行け <sup>ゆ</sup>ハヤブサ <sup>ちから</sup>力のかぎり

## 栄冠めざし力のかぎり。

おかげさまで、八小少年隼は、創立50周年を迎えました。

これもひとえに、厳しい練習に耐え抜いた選手、少年隼の運営を支えてくださった保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、そして、活動の場を与えてくださった府中市立府中第八小学校の温かいご支援ご助力に支えられた賜物であると、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

この記念すべき50周年を迎える年に、府中選手権大会、市少年野球大会、市民体育大会、東部地区大会のすべてで優勝という栄冠を手にすることができました。こんな素晴らしい50周年を迎えられた少年隼を誇りに思います。



八小 少年隼 代表  
上窪 良彦

八小「少年隼」は、

1. グランドへのあいさつではじまる。
2. グランドでは常に礼儀正しく、大きな声を出すこと。
3. 野球はチームプレーである。
4. ボール一個への集中心を大切にする。
5. 試合または練習に挑むときはスポーツマンらしい態度で臨む。
6. 弱いチームでも、強いチームでも正々堂々と全力で戦う。
7. ボール一個、バット一本、用具は大切に扱う。
8. グランドへのあいさつでおわる。

このような選手心得にのっとり『野球を通し、精神的・肉体的に健全な児童の育成を期す。』をチーム目的とし、部員の父母を中心としたボランティアという形で、存在感の高い地域に密着したチームを継続してきました。

これからも、「地域と密着したチーム」「楽しい野球」をモットーに関係者一同協力し、栄冠を目指し力のかぎり次の50年に向け大きくはばたいていく所存でございます。

関係諸兄におかれましても、今まで以上にご指導、ご支援をお願い申し上げます。



府中市長  
高野 律雄

## 創立50周年を祝して

このたび、府中市立府中第八小学校・少年隼がめでたく創立50周年を迎えられ、その記念誌が発行されますことを心からお喜び申し上げます。

少年隼は、昭和43年に創設されて以来50年間にわたり、野球の技術はもとより、チームワークにおいて大切な礼儀や協調性など児童の健全な育成に努め、心身ともにたくましい多くの優秀な選手を育ててこられました。これもひとえに、歴代の監督、コーチ、選手の皆様、選手たちを温かく見守ってこられた保護者の皆様、大勢の関係の皆様のこれまでのご努力と熱意に対しまして、改めまして深く敬意と感謝を申し上げます。

子どもたちにとりまして、スポーツを通して他人を思いやる豊かな心を育み、仲間と力を合わせて目標に向かい努力することは、今後の人生の大きな糧となり、厳しい練習を共にした仲間は一生の宝となります。近年、子どもたちの心の教育の重要性が認識されている中、本市といたしましても、目ざす都市像「みんなで創る 笑顔あふれる 住みよいまち」に向け、青少年の健全育成やスポーツタウン府中の発展に取り組んでおりますが、こうした地域で活動される皆様のお力添えが、何よりも大切です。どうか皆様方におかれましては、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

選手の皆さん、創立50周年おめでとうございます。この長い年月の中で、たくさんの先輩達が皆さんと同じようにたくさんの仲間とともに練習に打ち込み、悩んだり喜んだりしながら活躍されてきました。先輩方が築いてきたチームの良き伝統は、皆さんがチームでの活動をする中で受け継がれていることでしょうか。今度はそれを未来の後輩たちにバトンパスできるよう、皆さん一人ひとりが多くのことにチャレンジし、八小少年隼を大いにもり立てて、新たな伝統を築いていかれることを願っております。

結びに、府中市立府中第八小学校・少年隼が、創立50周年を契機としてさらなる飛躍を果たされることをお祈りするとともに、選手をはじめ多くの関係の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

## 50周年を祝して

八小「少年隼」創立50周年、おめでとうございます。

はじめに、八小「少年隼」の子供たちに50年という長い間、熱い指導を続けてくださった監督、コーチの皆様、子供たちを支えてくださった地域の皆様、保護者の皆様に心より敬意を表すとともに御礼申し上げます。八小「少年隼」が大切にしている〈あいさつ・礼儀・チームプレー・集中心・正々堂々・全力・用具を大切に〉は、学校教育でも全く同様に、どの子にも身に付けさせたい内容です。改めて、子供たちを育てるには、子供に関わる私たち大人が同じ気持ちをもち接することの重要性を痛感します。

私は、平成29年4月に府中第八小学校に赴任しました。3月まで同じ府中市内の学校に勤務していましたから、「八小は野球が強い。」ことは知っていましたし、「隼」というチーム名も耳にしていました。隼ですから、「強い・速い・たくましい」そんなイメージをもっていました。

4月、府中市学童野球連盟の府中選手権大会の決勝に、何と「少年隼」が進んだと聞きました。それも一部、二部ともそろっての決勝進出とのこと。郷土の森グラウンドに応援に駆けつけたところ、そこには多くの方が応援に集まっていました。保護者はもちろん、決勝戦を戦うお兄さんを慕う低学年、中学年の姿もあり、チームの凝集性、まとまりを感じたのを思い出します。

結果は、1部が見事に優勝。2部は残念ながら準優勝。そこには、「2つの涙」がありました。1部の6年生が流すのは喜びの涙であり、これまで練習してきたことが「優勝」という形になった成果に対する感激の涙だったでしょう。また、監督、コーチの目にも涙が光っており、心を打たれました。真剣に子供たちに向き合い、共に必死で取り組んできたからこそ湧き出てくる涙であったでしょう。一方、2部の5年生が流す涙がありました。

健闘むなしく敗れてしまったことが、よほど悔しかったのでしょう。それほど野球に打ち込み、一生懸命努力してきたから涙が出るわけで、「5年生で泣ける試合ができる」ことに驚きがありました。小学校時代に「泣ける」まで打ち込めること、素晴らしいことと思います。ここまで子供たちを育ててくれた監督、コーチの皆さんに感謝するとともにこんなに素晴らしいチームに関われることに羨ましさも感じました。

今後も、いい成績を収め、全校朝会で表彰を受ける「隼」の子供たちの晴れやかな姿を楽しみにしています。監督、コーチの皆様、引き続きご指導よろしく願いいたします。最後に、「少年隼」のますますの発展を心よりお祈りいたします。



府中市立第八小学校 校長  
村岡 由季夫



八小少年隼 最高顧問  
東京都議会自民党 参与  
鈴木 錦治

## 八小少年隼の創立五十周年を祝って

八小少年隼が創立五十周年を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。これもひとえに、上窪良彦代表を初め関係の皆様方の多大なるご尽力のお蔭と深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、私と少年隼との関わりは私の自宅に是政1丁目町会の公会堂があり、高木萬治さんが代表のところに試合で優勝すると私の父であります鈴木一治が桂林さんのラーメンを選手の皆さんにご褒美としていた頃からの付き合いです。

その後は、私の子供たちが隼にお世話になり、新村和彦代表のもとに上窪代表と共にコーチと会計を務め、現在は顧問としてかかわりを持たせていただいております。当時の思い出は語りつくせないほどありますが、特に夏の合宿では、山中湖畔の合宿所に夜中に差し入れを持ち行ったことや道志川では子供たちとお風呂に一緒に入り大騒ぎだったこともございました。また、現在のユニホームに代わる直前に前の青いユニホームで東京都大会に出場したことも忘れがたい思い出です。

この五十年という半世紀の道のりの中で、少年隼に関わった方々は数知れないほどの数でありますし、現在は親子二代で選手の方もいらっしゃる中で、多くの皆様が、少年隼を通じて、子供たちと共に様々なことを学んだり、親睦を深めたことと思います。

そのような大事な役割を持つ少年隼が、五十周年を契機に更に発展し、六十年、七十年と未来永劫に続く八小少年隼であってほしいと願っています。

結びに、五十周年を迎えるにあたり、上窪良彦代表を初め、役員、保護者の皆様のご尽力に重ねて御礼と感謝を申しあげ、お祝いの言葉といたします。

八小少年隼、万歳！

## 創立50周年を祝して

八小少年隼創立50周年、誠におめでとうございます。また、このたび関係者の皆様のご尽力により、記念誌発行の運びとなりましたこと、お喜び申し上げます。

貴チームは、本年度、府中選手権大会で優勝し、高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント都大会に出場されました。日頃の活動が実を結び、創立50周年を迎える感慨もひとしおかと存じます。また、貴チームには日頃より、小学生を対象とした軟式野球の普及・振興に尽力され、野球を通して地域へ多大なご貢献を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

八小少年隼選手心得にあるように、子供たちは日頃から、礼儀を重んじる心や相手への敬意、野球に取り組む真摯な姿勢を日々の活動から学び取り、心や体を着実に成長させていることと存じます。

また、家庭や学校だけではなく、地域のコミュニティに所属するという事は、子供たちにとって大きな強みとなります。地域の大人や様々な学年の子供たちと接することで、多様な人間関係を構築し、家庭や学校とは異なる社会を知ることができるのです。貴チームが果たしている役割は、軟式野球の普及・振興に留まらず、子供たちの健全育成にとってかけがえのないものであり、今日に至るまでの歴代の代表をはじめ関係者の皆様の並々ならぬご尽力に、改めて敬意を表する次第です。

本市教育委員会としましても、「第2次府中市学校教育プラン」で掲げる「心豊かでたくましい子供」の育成を目指しております。今後とも貴チームの活動と両輪の輪となり子供たちの健やかな成長に寄与してまいりたいと存じます。

結びに、創立50周年を契機としました八小少年隼のますますのご発展と、皆様のご健勝、ご多幸を祈念申しあげ、あいさつとします。



府中市教育委員会 教育長

浅沼 昭夫



府中市学童野球連盟 会長

太田 貞雄

## 八小少年隼創立50周年によせて

八小少年隼、創50周年まことにおめでとうございます。

50年という長い歴史の中では、創立者をはじめとしてその意思を受け継いでこられた関係者の方々の並々ならないご苦勞があったこととご推察いたします。

近年、少子化のためか選手の確保に苦勞されているチームが多い中で、安定してチームを運営されていることにも感心させられています。

そのような中、平成29年度には選手権大会、市少年野球大会、市民体育大会の連盟主催3大会において一部が三冠達成という偉業を成し遂げられました。

あわせてお祝い申し上げます。

一部チームの活躍が二部以下の選手にも波及して、秋までに好成績を残し、来年度への期待が高まっています。都大会でも、『府中に八小少年隼あり』と名を残してくださるよう願っています。

八小少年隼のますますのご発展をお祈りして、お祝いの言葉といたします。



東部地区スポーツ振興会野球部 部長  
十小アトムズ 代表

勝又 勝正

## 少年隼創立50周年を祝して

八小少年隼チームが創立50周年を迎えられたこと、心からお祝い申し上げます。

創立以来今日に至るまでには様々なことがあったと思いますが、創立者の鈴木康雄氏、二代目高木萬次氏、三代目新村和彦氏、四代目小浜武彦氏、五代目上窪良彦氏たちが共に選手たちに野球と云うスポーツを通じ協調・団結・和・忍耐力等々を教えてください子どもたちの健全育成のために多大な貢献を果たしておられることを心から感謝致しております。

八小少年隼チームは過去50年間には各大会に渡って多くの好成績を残しております。現在の選手たちもチームの主力選手になろうとして『先輩に負けるな』とばかり大いに活躍することを期待しています。

創立以来一貫として選手たちに全力投球を惜しまなかった、各代表に敬意を表すると共に今後とも八小少年隼のより一層のご発展と期待を込めお祝いの言葉とさせていただきます。



四小ファイターズ 代表  
知念 重明

## さらなる飛躍を！

八小少年隼の創立50周年、誠におめでとうございます。

又、創立50周年記念の年に「少年隼」1部におかれましては選手権大会・市少年野球大会・市民体育大会を全て優勝、東部地区運動会の5連覇など輝かしい成績を収められた事を含め心からお祝い申し上げます。

50年の歴史を刻む中で選手を始め代表・監督・コーチ・父兄・学校関係者・地域の方々の苦労は計り知れないものがあつたと思います。

私が四小ファイターズの監督時代は八小少年隼は「毎年良いピッチャーを育てるな～」と関心しておりました。当時は部員も少なく中部・西部には負けるなってお互い切磋琢磨していた事を思い出されます。

創立50周年を契機とされ、より一層充実した学童野球を展開されますようご期待申し上げますとともに皆様のさらなるご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。



白糸台ホワイトキングス 代表  
吉野 哲夫

## 八小少年隼記念誌へ

八小少年隼50周年おめでとうございます。

40周年からの10年間、八小少年隼チームは第八小学校の学童の増加に伴い、選手の数も大変増えました。

また、校庭も芝生になり維持管理と練習を両立しながら、日々の活動は場所・内容も工夫し活発に行われて来た事と思います。

この10年間は目を見張る活躍です。府中学童野球連盟の大会、東部地区大会、上部大会への進出と素晴らしい結果を残しています。

上窪代表の下、監督・コーチ・役員・保護者の皆様の協力の賜物です。

チームの指導・支援に感謝する形を選手たちは、大会の結果で応える事の出来る素晴らしいチームです。

八小少年隼がこれからも発展して行くことを祈念してお祝いの言葉とします。



矢崎ライナーズ 代表  
吉田 久夫

## 祝 八小少年隼創立五十周年

おめでとうございます半世紀に渡りチームを支え続けるスタッフはじめ歴代の関係者に心より敬意を表します。

ここ数年八小少年隼の活躍は素晴らしく東部地区大会は勿論、府中市の各種選手権大会に於いても優勝、それに準じる成績を常に残し常勝チームに素晴らしいチームを作り上げたスタッフの皆さんの努力の賜物でしょう。

五十年にわたり素晴らしい選手の輩出又、常に選手の層の厚さがこの五十年を支えてきたのではないのでしょうか歴代の監督・コーチそして、少年隼を卒業し親から子に子から孫へと歴史が繰り返される中で常に好成績を挙げられるのも素晴らしい指導者に選手がついて行って努力されている事と思います。

今や、府中市内の学童野球連盟を席卷する活き良いで本当に素晴らしいチームです。

私が三十五年前に矢崎ライナーズに入り当時から八小少年隼は強かったように覚えています。矢崎ライナーズも八小少年隼より遅れること十年当時から互いに素晴らしい戦いをし、東部地区大会では近いチームなので仲良くさせていただいています。これからも八小少年隼チームをお手本に少しでも追いつこうと思います。

最後に八小少年隼の益々のご活躍をそして、東部地区リーダーシップ、府中市学童野球連盟でもトップにいます様六十年に向けて発展されることをお祈り申し上げます。



若松ホームランズ 代表  
加藤 正

## お祝いのことば

八小少年隼チーム創部50周年を迎えられ、誠におめでとうございます。

50年間も継続することは大変ご苦勞なことで上窪代表以下多くの人々の努力のたまものであり、心から敬意を表します。50年間の歴史の中では、いろいろなことがあったと思いますが、その時々監督をはじめ、コーチ、スタッフの野球を通して子供達に対する熱い思いが、今日までチームを発展させてきたのだと思います。

今年は、記念の年に、選手権大会府中支部代表となり、素晴らしい年になったことと思います。遅ればせながら、若松ホームランズも見習うところは見習って、しっかりチーム作りを行いたいと思います。

近年は、少子化や多様化の影響で、学童野球も各種スポーツに押され気味になっており、なかなか難しいところではありますが、お互いに切磋琢磨して、勢いを盛り返していければと願っています。長く伝統のある八小少年隼チームに先頭に立って頂いて、我々を含め東部地区野球部を引っ張ってもらいたいと思っています。

どうぞこれからも新たなる60周年という目標に向かって、さらなる発展をお祈り申し上げます。



小柳ヤングキラーズ 代表  
酒井 和彦

## 八小少年隼 記念すべき 50周年おめでとうございます。

この度は創立50周年誠にありがとうございます。  
50年・半世紀。チームとしてたくさんの思い出  
や喜びが凝縮されている事かと存じます。

50年前について少し調べてみました。カラーテ  
レビ放送の本格開始、自動改札機の1号機が設置、  
小田急百貨店/東急百貨店が開店、人気長寿ラジ  
オ番組「オールナイトニッポン」の放送開始等、  
まさに“時代の幕開け”とともに、八小少年隼が翼  
を大きく広げ、大空に向かって羽ばたき出したこ  
とであったかと想像いたします。

近年、そしてまさに今年度の少年隼は“新時代  
の幕開け”の如く、府中の頂点に君臨されていま  
す。加えて、野球の成績のみならず一丸となつて  
の運営や野球以外についての団結力も素晴らしく、  
府中のチームの中でも屈指のチーム力かと感じて  
おります。

隣のチームでもありますので、今までもいつも  
協力しながら、時に切磋琢磨もしながら地域を盛  
り上げてきたと思っております。今後ご指導ご  
鞭撻をいただきながら共にいいチームづくりが出  
来ればと考えております。

チームを支えてこられた歴代のチーム関係者の  
皆様、保護者の皆様、八小地域の皆様、府中市第  
八小学校の関係者の皆様、そして50年前もその後  
も現在も、笑顔と全力プレーで感動を与えていた  
選手の皆様、どうぞ『50年の喜び』を存分にわか  
ち合ってください。

最後となりましたが、これからも上窪代表はじ  
め八小少年隼の選手・スタッフ皆様方の益々のご  
活躍・ご健勝を心よりお祈り申し上げます。



南白バッファローズ 代表  
谷 仁

## 八小少年隼チーム 創立50周年記念を祝って

八小少年隼創立50周年おめでとうございます。  
心よりお祝い申し上げます。

50年の歴史を刻み続けることはとても大変な事  
です。ひとえに代表・監督・コーチ・選手・保護  
者・学校の先生方の努力と協力の成果だと思いま  
す。今後も60周年、100周年と歴史を刻み続けて  
ください。

八小少年隼とは長男が野球を始めた約20年前に  
出会いました。当時はコーチの方々が元気なチー  
ムだなという印象が強かったのですが、近年は選  
手達が自主的に行動する頼もしいチームを作り続  
けていると思っています。コーチの方々がどのよ  
うによい選手を育てているか参考にさせていただ  
いています。

今年の市民体育大会は、八小少年隼と十小アト  
ムズの東部地区2チームが決勝で戦うという東部  
地区にとって素晴らしい大会になりました。近年  
は府中市内の小学校でも選手の数が少なくなっ  
ているとのことですが、八小少年隼をはじめ、東部  
地区内でもお互い切磋琢磨しあってきたことがあ  
ったからだと思います。

今後とも東部地区の発展に向けて一緒に選手一  
人ひとりを育てていきましょう。

50周年の節目を迎えますが、今後も益々繁栄し  
伝統を築いていかれることをお祈り申し上げお祝  
いの言葉といたします。



府中市東部地区スポーツ振興会 会長

田辺 昭

## 少年隼創立50周年を祝す

八小少年隼がめでたく創立50周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

八小少年隼が府中第八小学校に昭和43年創立され、今日まで野球を通して多くの子供たちの才能の芽を育て「少年隼応援歌」に歌われるように府中の空に羽ばたかせ子供たちの健全育成に尽力されてこられたことに心より敬意を表します。

また、八小少年隼チーム50年の歩みの中でOBとして春・夏の甲子園で活躍した選手やプロ野球選手を送り出したことも、少年隼に集う子供たちそれぞれの個性をチームとしてまとめ育てられてこられた八小少年隼の歴代の監督・コーチと保護者の皆様の努力の賜物と言えましょう。

八小少年隼は府中市の大会・東部地区大会での活躍のみならず、東部地区スポーツ振興会の大運動会でも現在5連覇しており、その団結力は50周年を迎えさらに力強いものになることと思います。

府中市東部地区スポーツ振興会は昭和48年に創立され45周年を迎えようとしております。昨年度は東京都教育委員会より学校活躍支援団体として地域における児童生徒の育成活動部門で感謝状を贈呈されました。八小少年隼には東部地区スポーツ振興会創立以来構成団体としてご支援を頂いており厚く御礼申し上げます。

八小少年隼は平成29年度の府中市の大会で6年生の部ですべて優勝されており、これからも上窪良彦代表のもとで数多くの大会で素晴らしい成績を挙げられるものと期待しております。また、八小少年隼が学校と保護者の皆様・地域の皆様の応援をもらい野球を通して子供たちの健全育成に貢献されておられることに感謝申し上げます。

八小少年隼の益々のご活躍と発展を祈念してお祝いのご挨拶とさせていただきます。



府中市学童野球連盟 審判部長

落合 浩人

## 祝！創立50周年そして三冠達成

八小少年隼の関係者の皆さま、創立50周年をお迎えになり、心からお祝いを申し上げます。「夢幻の如く」とも謡われる50年ですが、現在ユニフォーム姿で采配を振るっておられる監督の多くが、未だその齢を重ねていないことからその年月の重みを窺い知ることができます。

通常50年という月日には、当然栄枯盛衰が付き纏います。貴チームも例外ではなかったことと思います。そんな中で、創立50周年を迎えられる本年、八小少年隼第一部（6年生以下）のチームは「府中選手権大会」「府中市少年野球大会」「府中市民大会」の所謂三冠を制するという偉業を達成されました。二十余年の間学童野球に携わってきた私の記憶に、この三大会を同じ年に制したチームは、あまり記憶にありません。「八小」と聞くと「大柄な選手」や「好投手」を思い浮かべますが、本年の第一部のチームも攻、投、守すべてにバランスのとれたすばらしいチームであったと思います。指導者の皆さまの努力の賜といったところでしょうか。

ところで、府中市学童野球連盟が主管します大会は、私ども審判部がその運営に携わっています。30数人の審判部員にて構成される審判部ではありますが、充実という表現を用いるにはまだまだ至っておりません。お祝いを締めくくるにあたり、充実一途を辿っておられます貴チームの皆さまに、更なる審判部を始めとする学童野球連盟の運営へのご協力を申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

## 50周年おめでとうございます。

八小少年傘代表の上窪良彦様、各部監督、コーチ並びに関係各位、チーム創立50周年、誠におめでとうございます。また、1968年のチーム創立から50年の間、多くの方々のご努力によってめでたくここに周年の式典が催行され、記念誌が発行される事、心からお喜び申し上げます。更に、代表、監督、コーチ、多くの方がたが少年野球を通じて、子供たちの成長の一助となり、学校、地域への大きなご貢献には地域の一員として、また保護者として感謝申し上げるとともに、府中市の各大会をはじめ、東部地区大会等において輝かしい成績を残していることに賞賛の辞を申し上げます。

私も府中第八小学校へ通っている少年時代、少年傘に所属し野球を教えていただきました。思い起こせば、当時の青を基調としたユニホームに身を包み、週末の練習、試合また多くの行事に参加していた頃が、つい昨日のこのように思い出されます。6年生の時でしたと記憶していますが、茨城県的美浦村に遠征し、親善試合をする機会がありました。数年前に、東京競馬場の関係者が美浦村へのトレーニングセンター移転に伴って、多くの友達が八小から美浦村へと転校していきました。バスで一泊の親善試合だった記憶がありますが、離別した友達との再会は大変うれしいもので、試合内容は忘れてしまいましたが、再会のセレモニーや楽しい夕食会は今でも鮮明に記憶しています。バスの手配からスケジュール作りまで当時の監督初め関係者のご苦労は計り知れないものがあり、大切な思い出を作っていたいただいたことに、この50周年の折、改めて感謝の意を表させていただきます。

二児の父親として、少年傘の運営に携わらせていただき、貴重な経験を積ませていただいたことも、このような、子供の頃に受けた恩恵に対するささやかな恩返しの気持ちもありました。チームの運営での毎週末の練習から試合の調整、行事、合宿等の打ち合わせは、大変ではありましたが、今でも貴重な経験として身になっているものであります。

このように、私一人の少年傘への係わりを鑑みても多少の歴史を感じていただけるように、今、チーム運営に携わっていただいている方がたが、この50年もの間に積み重ねられた伝統と歴史を綿々と受け継いでいただき、更なる発展に貢献されていることは、教えを受けた子供たち到大変有意義なものである事は間違いのないものと確信しています。これから、少年傘を巣立っていく子供たちが、いつの日にか、親となり、監督やコーチとなって少年傘の中核となってチームを支えていただくことを思うと、今から将来が楽しみで仕方ありません。

結びに当たりまして、代表、監督、コーチ、関係各位の今後のご活躍と、何よりも少年傘の今後の発展をご祈念いたしまして、50周年に当たっての祝辞とさせていただきます。



八小少年傘 顧問  
府中市議会議員

佐藤 新悟





SYOUNEN **HAYABUSA**  
50th Anniversary  
1968 - 2018

隼 hayabusa

## 八小少年隼創立50周年記念誌

### 50年のあゆみ

昭和43年[1968]～平成30年[2018]できごと

歴代部員名簿

歴代監督・コーチ名簿

現役選手・コーチ紹介

少年隼アルバム

- 昭和43年 [1968] 少年集チーム結成。八小学区（是政・清水が丘・日吉町）  
初代監督 鈴木康雄氏  
江夏シーズン401奪三振の世界記録達成（世界記録となる354奪三振目を巨人の王から奪った）  
12月10日朝、府中で現金輸送車3億円強奪事件  
川端康成にノーベル賞、メキシコオリンピック
- 昭和44年 [1969] 夏の甲子園大会決勝戦で松山商VS三沢高は延長18回史上初の決勝引き分け再試合  
アポロ11号人類初の月面着陸に成功
- 昭和45年 [1970] 少年集チーム二代監督 高木萬次氏就任  
同年、集チームの運動会を実施（その後東部地区スポーツ振興会の運動会発足にあたり中止）  
大阪万博、EXPO'70  
よど号ハイジャック事件
- 昭和46年 [1971] 少年集チーム夏季合宿開始  
プロ野球オールスター戦で、江夏が9者連続奪三振記録  
横綱大鵬（30）が「体力の限界」と引退。
- 昭和47年 [1972] 札幌冬季オリンピック開催（70メートル級ジャンプで、日本選手が金・銀・銅メダルを独占）  
横井庄一さん31年ぶりで故国の土を踏んだ。帰国しての第一声が「恥ずかしながら生きて帰ってまいりました」  
連合赤軍あさま山荘事件  
ミュンヘンオリンピック
- 昭和48年 [1973] 作新学院の江川卓投手が予選から139イニング無失点  
巨人、日本シリーズ9連覇を達成  
ハイセイコー、NHK杯に勝ち10連勝達成  
大洋デパート火災（熊本市の大洋デパートで、客と従業員104人が死亡し、109人が重軽傷）
- 昭和49年 [1974] 少年集チーム中学部結成  
長嶋茂雄、現役引退『我が巨人軍は永久に不滅です』  
選抜高校野球大会で池田高校（徳島）は部員数11人で準優勝。さわやかイレブン  
元日本兵・小野田寛郎30年ぶりに救出
- 昭和50年 [1975] 少年集中学部、サンケイスポーツ杯優勝  
広島カープ セ・リーグ初優勝。赤ヘルブーム  
「アンタあの娘のなんなのさ」流行
- 昭和51年 [1976] 夏の甲子園大会で桜美林（西東京）がPL学園（大阪）を破り、初出場で優勝  
ロッキード事件「記憶にございません」  
五つ子誕生（日本初）  
モントリオールオリンピック
- 昭和52年 [1977] 少年集チーム「日本テレビ おはよう子どもショー」に出演45分間放映される。相手チームの監督は元東映フライヤーズ青バットの太下弘さん、2対1で負けました。  
この年に中学部解散、6年生のお別れ会を実施（現在も盛大に続いている。）  
王貞治、通算本塁打756号。国民栄誉賞第1号を受賞



アポロ11号人類初の月面着陸



3億円事件のモンタージュ写真



岡本太郎の「太陽の塔」



日本でのハイジャック第1号



万感の思いを胸に、ファンに現役引退のあいさつをする長嶋茂雄（1974年10月14日、後楽園球場）



日の丸飛行隊



五つ子誕生（日本初）



日本テレビおはよう子どもショー出演記念[昭和52年]

昭和53年 [1978] 茨城県美浦村に中央競馬のトレーニングセンターが設立され日吉町の子どもたちが転校  
選抜高校野球大会で前橋高校の松本稔投手が初の完全試合を達成。江川ドラフト「空白の1日」  
イギリスで試験管ベビー誕生

昭和54年 [1979] 少年集チーム、茨城県美浦村に親睦試合に遠征  
阪神の江川卓投手が小林繁投手とトレードされ巨人軍に入団。「エガワる」

昭和55年 [1980] 少年集チームOB渡辺陽一選手（リトルシニアリーグ）全国大会に出場  
国立高校が都立高校としては初めて甲子園に出場したON時代の終焉「長島監督辞任、王引退」  
モスクワ五輪をボイコット

昭和56年 [1981] 「ベンチがアホやから野球がでけへん」と首脳陣を批判して江本猛紀投手はタイガースをクビになる  
ロッキード裁判（榎本三恵子「ハチの一刺し」）

昭和57年 [1982] 阿井英二郎選手が少年集チーム出身で初の夏の甲子園「第64回全国高等学校野球選手権大会」に出場。農大二高、投手で四番2回戦で惜敗。この大会で池田高校（徳島）やまびこ打線で優勝

昭和58年 [1983] 少年集チームOB阿井英二郎選手ヤクルトにドラフト3位で入団。昭和61年には自己最多の9勝をあげる。平成3年ロッテに移籍、翌4年退団

昭和59年 [1984] 少年集チームから日米親善野球大会に坂本勝行、佐藤美嗣選手が出場。少年集チームの高木萬次氏が審判員として対ニューヨーク戦2試合担当  
一万円札（福沢諭吉）、五千円札（新渡戸稲造）、千円札（夏目漱石）を肖像にした新札が発行



昭和60年 [1985] 日航ジャンボ機が御巣鷹山に墜落。奇跡的に女性4人が救出されるが、歌手の坂本九ら520人が死亡するというわが国航空史上最悪の惨事となった  
阪神タイガース日本一（3番バース、4番掛布、5番岡田）

昭和61年 [1986] この年から平成4年まで東部地区スポーツ振興会大運動会7年連続優勝  
英国のチャールズ皇太子・ダイアナ妃来日

昭和62年 [1987] 集チームにおいてNTT野球部OBによる野球教室を開催、他校からも5チーム参加  
国鉄民営化・JRスタート

昭和63年 [1988] 東京都学童少年野球大会に府中代表として出場  
少年集チームと南白/バッファローズ合同チームで読売旗争奪多摩大会で優勝  
阪神の掛布雅之が引退  
瀬戸大橋開通、青函トンネル開通



モスクワ五輪へ不参加決定を知らずに練習から帰り、中村コーチ宅の玄関でおどろく瀬古選手



田中角栄前首相を逮捕ロッキード事件



こんな時代もあったのです。現在コーチの立花忍くん



阿井英二郎選手(ヤクルト)



阿井選手を囲んで



チャールズ皇太子・ダイアナ妃



瀬戸大橋



昭和60年8月13日(朝日新聞)

- 昭和64年 [1989] 1月7日午前6時33分、天皇陛下が崩御、皇太子明仁親王が皇位継承し、即位した
- 平成元年 ベルリンの壁崩壊  
国民栄誉賞：美空ひばり、千代の富士
- 平成2年 [1990] 近鉄の野茂投手が新人の最多奪三振記録を更新  
貴花田、史上最年少で幕内昇進  
日本人初の宇宙飛行士秋山豊寛さん  
雲仙普賢岳が198年ぶりに噴火
- 平成3年 [1991] 少年集チームOB丹治吉隆選手ボーイズリーグ（中学）で全国大会に出場  
「小さな大横綱」千代の富士引退  
湾岸戦争勃発、『砂漠の嵐』作戦  
ソ連崩壊、バブル崩壊
- 平成4年 [1992] 第74回全国高等学校野球選手権大会で明徳義塾が星稜の松井秀喜に5打席敬遠  
バルセロナ五輪で14歳の岩崎恭子が200m平泳ぎで20年ぶりの金メダル  
「今まで生きてきた中で一番シアワセ」の名言
- 平成5年 [1993] 井上竜介選手東京代表に選出、韓国へ遠征  
サッカーJリーグ開幕  
貴花田、若ノ花が史上初の兄弟大関  
皇太子徳仁親王、小和田雅子様と結婚
- 平成6年 [1994] 東部地区大会で四部が春・秋連続優勝  
巨人の槇原投手が対広島戦で完全試合を達成 オリックス・イチロー、シーズン210安打記録  
春の甲子園大会で金沢の中野真博投手が完全試合。1978年について2度目
- 平成7年 [1995] 阪神淡路大震災に府中市を通じ救援金を送る  
平成7年、田中秀司選手が選抜高校野球大会に創価高校の捕手として出場  
野茂投手、大リーグで新人王（ナ・リーグで13勝）トルネード投法は全米の野球ファンを熱狂させた  
地下鉄サリン事件
- 平成8年 [1996] 第36回府中市少年野球大会 四部3位  
小選挙区で初の総選挙、ペルー日本大使公邸人質事件  
アトランタ・オリンピック
- 平成9年 [1997] 東部地区春季大会、一部優勝・三部準優勝  
東部地区秋季大会、一部準優勝・三部準優勝  
伊良部がヤンキースと契約。日本人6人目の大リーガーに消費税増税実施（3%から5%に）  
ダイアナ妃、パリで交通事故死
- 平成10年 [1998] 東部地区春季大会、二部準優勝・三部準優勝・四部三位  
松坂大輔が大会史上2度目の決勝ノーヒット・ノーランを達成、春夏連覇  
長野冬季オリンピック開催  
明石海峡大橋開通（全長3911m、中央支間1991mで世界最長の吊り橋）  
八小少年集チーム創立30周年記念式典（11月29日）



新元号「平成」を発表する  
小渕恵三官房長官



「小さな大横綱」千代の富士



「今まで生きてきた中で一番シアワセ」



明徳義塾に5打席敬遠される  
星稜の松井秀喜



イチローvs野茂



阪神淡路大震災  
1995年（平成7年）1月17日火曜日



第36回府中市少年野球大会 四部 [平成8年]



ノーヒットノーランの快挙で  
優勝を決めたガッツポーズする  
横浜・松坂



八小少年集チーム創立三十周年

平成11年 [1999] 王貞治監督のもと、福岡ダイエーホークスとして初のリーグ優勝  
選抜高校野球大会で沖縄尚学が沖縄県勢として初優勝



平成12年 [2000] 八小グラウンドにて読売ジャイアンツOB(土井、柴田、高橋、蓑田)による野球教室開催  
日本シリーズでON対決が初めて実現、長嶋巨人が6年ぶり19回目の日本一に

平成13年 [2001] イチロー、米大リーグMVP(新人王、首位打者、盗塁王なども同時に獲得)  
アメリカ同時多発テロ事件(9.11テロ事件)



府中選手権大会 一部準優勝

4年生3人で三部三位

平成14年 [2002] 東部地区春季大会、二部優勝・三部準優勝  
サッカーW杯日本・韓国共同開催

平成15年 [2003] 東部春季大会、一部優勝・二部優勝・三部三位  
府中選手権大会、一部準優勝  
全日本学童軟式野球東京都大会出場  
(少年集の正木君が東西対抗に選抜される)  
府中市少年野球大会、一部三位  
東部秋季大会、一部優勝・二部優勝・三部三位



9.11アメリカ同時多発テロ

平成16年 [2004] 東部地区秋季大会で四部準優勝  
夏の甲子園大会で、駒大苫小牧が北海道勢初の優勝  
イチロー選手がシーズンの最多安打記録を84年ぶりに更新、262安打  
アテネオリンピック メダル獲得数、金16、銀9、銅12(史上最高の37個)

平成17年 [2005] 東部地区秋季大会で四部優勝  
楽天イーグルス新規参入  
少年集ユニフォームを一新する



旧ユニフォーム



新ユニフォーム

平成18年 [2006] 第1回WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で王貞治監督率いる日本が優勝  
3年連続優勝を狙う駒大苫小牧を早実が決勝戦引き分け再試合を制し優勝  
ハンカチ王子フィーバー

平成19年 [2007] 東部地区春季大会、四部優勝  
府中市少年野球大会、四部三位  
東部地区秋季大会、一部三位・四部優勝  
夏の甲子園は特待生問題で揺れる高校球界で公立校の佐賀北が全国の頂点に立った



府中市少年野球大会 四部三位



府中市市民体育大会 三部三位

平成20年 [2008] 東部地区春季大会、四部準優勝  
府中選手権大会、四部三位  
東部地区スポーツ振興会大運動会で優勝  
府中市市民体育大会、三部三位  
八小少年集創立40周年記念式典(11月16日)



八小少年集創立40周年記念式典

平成21年 [2009] 東部春季大会、二部三位・三・四部優勝  
 東部秋季大会、三部準優勝  
 東部地区運動会、優勝(二連覇)  
 6.25マイケル・ジャクソン享年50歳…死去  
 鹿児島県『桜島』爆発的、噴火  
 衆院選で民主党が大勝、政権交代  
 第2回 WBC『侍JAPAN』2連覇



東部地区スポーツ振興会運動会 準優勝



WBC2連覇

平成22年 [2010] ファミリーデイに130人超のファミリーが集まる。  
 少年野球大会、三部準優勝  
 東部春季大会、二部準優勝・三部準優勝  
 東部秋季大会、二部準優勝  
 東部地区運動会、準優勝(三連覇成らず)  
 東京スカイツリー完成(高さ634m 世界一)  
 元巨人『木村拓也さん』37歳で死去



少年野球大会3部準優勝



東北新幹線『はやぶさ』

平成23年 [2011] 3月11日14時46分18秒東日本大震災発生  
 東部春季大会、一部三位  
 東部秋季大会、一部準優勝・二部第三位  
 東部地区運動会、東日本大震災のため中止  
 4月10日 少年集より義援金が読売新聞に掲載される。  
 この年から5月5日のファミリーデイに、140人超のファミリーが集まる。  
 東北新幹線『はやぶさ』運行開始  
 FIFA女子ワールド杯ドイツ大会『なでしこJAPAN』初優勝



東部春季大会、一部三位

平成24年 [2012] 東部春季大会、一部三位・二部準優勝・三部準優勝  
 市民体育大会、三部準優勝  
 東部秋季大会、四部三位  
 東部地区運動会、雨天のため中止  
 ロンドン五輪で史上最多『38個』のメダル獲得  
 レスリング吉田沙保里選手『国民栄誉賞』受賞



平成25年 [2013] 5月25日、 J:COM+NHKジュニア野球教室開催、元巨人の駒田／元中日でNHK解説者の与田コーチ  
 選手権大会、二部三位・四部準優勝  
 二部 都大会新人戦出場  
 少年野球大会、三部準優勝  
 東部春季大会、二部優勝・三部準優勝・四部準優勝  
 東部秋季大会、二部優勝・三部優勝・四部準優勝  
 東部地区運動会、優勝(会場:矢崎小)  
 長嶋茂雄さん&松井秀喜さん『国民栄誉賞』ダブル受賞  
 楽天の田中将大投手『日本新!開幕から16連勝』



毎年恒例の5月5日のファミリーデイ(郷土の森)



J:COM+NHKジュニア野球教室での駒田・与田コーチ

平成26年  
[2014] 少年野球大会、三部準優勝  
東部春季大会、一部優勝・二部三位・三部優勝・四部優勝  
東部秋季大会、一部優勝・二部三位・三部準優勝・四部優勝  
東部地区運動会、優勝・二連覇（会場：若松小）  
17年ぶりに税率上げ、消費税5%⇒8%へ  
高倉健さん・宇津井健さん・菅原文太さん 死去  
群馬県・富岡製糸場が世界文化遺産に登録  
少年集応援歌『行けハヤブサ』リリース



行けハヤブサ

平成27年  
[2015] 選手権大会、三部準優勝  
少年野球大会、二部優勝  
市民体育大会、二部準優勝・四部三位  
東部春季大会、二部優勝・三部準優勝・四部優勝  
東部秋季大会、二部優勝・三部優勝・四部優勝  
東部地区運動会、優勝・三連覇（会場：小柳小）  
ラグビーW杯『歴史的、快挙』五郎丸ポーズ大流行  
『火花』220万部突破！芸人・又吉直樹さんが芥川賞受賞

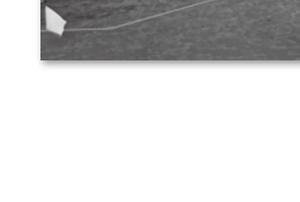
平成28年  
[2016] 選手権大会、二部三位・三部優勝・四部準優勝  
二部 都大会新人戦出場  
少年野球大会、二部優勝・三部優勝  
市民体育大会、一部四位・三部優勝・四部準優勝  
東部春季大会、一部三位・二部優勝・三部優勝・四部優勝  
東部秋季大会、一部優勝・二部優勝・三部優勝・四部準優勝  
東部地区運動会、優勝・四連覇（会場：南白小）  
横綱・千代の富士 61歳で死去  
トップアイドル『SMAP』解散  
リオ五輪4×100mリレー男子『銀メダル』獲得！

平成29年  
[2017] 選手権大会、一部優勝・二部準優勝  
都大会出場、主将の佐藤涼太くんが選手宣誓をする。一回戦勝利  
少年野球大会、一部優勝・二部三位  
市民体育大会、一部優勝・三部三位  
東部春季大会、一部優勝・二部優勝・三部優勝・四部三位  
東部地区運動会、優勝・五連覇（会場：四小）  
日本人史上初の9秒台！桐生祥秀選手『9.98』叩き出す  
朝鮮が弾道ミサイル日本へ向け発射『Jアラート』発令  
早実の清宮幸太郎選手はドラフト会議で7球団競合の末、日本ハムファイターズが交渉権を獲得

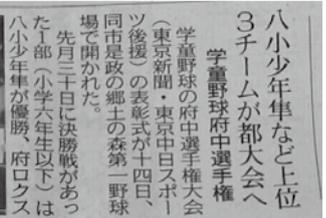
平成30年  
[2018] 1月28日(日) 少年集50周年記念式典  
(府中市民活動センタープラッツ5F パルトホール)



東部春季大会、一部優勝・二部優勝・三部優勝・四部三位



東部地区運動会優勝・四連覇



トップアイドル『SMAP』解散



リオ五輪4×100mリレー『銀メダル』





平成17年度[2005]  
清水 耕作  
林 和樹  
伊藤 颯斗

平成18年度[2006]  
馬場 淳平  
白井 斗京  
黒田 大聖  
下山 貢  
村村 優介  
村山 周作  
高辻 圭祐

平成19年度[2007]  
阿部 翼  
正木 貴之  
平澤 日向  
丹野 友樹  
田村 光

平成20年度[2008]  
馬場 章太  
佐藤 翔太  
大川 耀  
関 優希  
小俣 海斗  
鬼束 脩平  
平澤 泰山  
板橋 憲吾

平成21年度[2009]  
百瀬 大毅  
若澤 玲弥

平成22年度[2010]  
渡辺 駿平  
小俣 陸  
林 数貴  
土岐 涼太郎  
高橋 忞成  
大竹 智也  
佐久間 祥祐  
菊池 啓悟  
下羽 恭平  
千葉 幸秀  
菊池 幸秀  
矢作 陸  
斉藤 圭一郎

平成23年度[2011]  
石田 康晴  
関 あかね  
武藤 大聖  
千葉 大次郎  
小橋 晃  
高橋 幸大  
上林 大騎  
阿部 直樹  
本間 大地  
椎名 弥夢  
竹中 陽裕  
川合 雄太  
高木 浩次

平成24年度[2012]  
徳田 颯太  
土岐 健太郎  
田村 旬  
鈴木 光太  
中村 知哉  
浦野 健  
松田 涼雅  
三枝 泰知  
菊池 俊行  
田鍋 光大  
田鍋 颯大  
高木 大樹  
田中 克樹  
蓮見 康太  
伊藤 竜太

平成25年度[2013]  
平澤 日貴  
古川 士朗  
吉野 一輝  
名取 駿  
永井 仁  
篠田 幸輝  
山崎 日向汰  
松本 岳  
大久保 颯  
多田 脩造  
森木 悠太  
宇津木 柊介  
當麻 佑哉

平成26年度[2014]  
本間 勇輝  
杉本 新太  
永谷 宏介  
大竹 敦也  
平川 雄大  
山本 哲也  
宮崎 誠史  
岩田 周真  
笹野 幸大  
平井 太陽  
金瀬 知季  
高橋 優太

平成27年度[2015]  
永井 夏  
山崎 七穂  
篠田 恵輝  
田中 寿樹  
高木 朝陽  
貝谷 光太郎  
片衛 稜  
藤本 晃輝  
長倉 司  
長倉 匠  
佐藤 駿次  
花岡 雄輝  
矢萩 真悟  
秋山 翔貴  
橋詰 朋季

平成28年度[2016]  
林 恵伍  
宇津木 一馬  
松本 航  
大重 祐一  
深谷 隆悟  
高橋 航生  
高橋 慎之介  
工藤 悠太  
浅野 優生  
桂井 柳太  
松澤 直諒

鈴木 康雄  
安達 文夫  
新井 宏  
松島 大紀  
岡本 勝昭  
坂本 捷郎  
上村 淳  
村川 正志  
萩原 孝夫  
山崎 軍司  
篠塚 哲男  
阿南 英俊  
丹治 宏盛  
中家 久弥  
鈴木 幹男  
佐川 義和  
小笠原 純孝  
上原 昌美  
長谷部 昌美  
吉元 当佳  
室橋 寸み子  
深谷 隆佳  
益川 健博  
小西 幸吉  
斉藤 直秀  
角嶋 猛硬  
山ノ井 定男  
井上 正樹  
吉川 章  
渡 孝始  
前田 隆  
中村 秋夫  
枝村 広  
花岡 喜久雄  
並木 威志  
川手 正人  
芋田 勲夫  
黒木 重夫

善奉 萬次  
高木 常雄  
斗沢 芳文  
関 正  
岡本 賞紘  
串橋 昇  
伊藤 辰也  
陽 和彦  
新村 易之  
岡本 孝治  
平野 高  
菅原 康二  
星野 比呂志  
片桐 比呂志  
中田 実  
染井 正康  
田中 豊  
田野 健吾  
広野 一弘  
田村 登  
正木 秀樹  
林 章吉  
馬場 茂  
藤枝 稔  
下山 誠  
黒田 良和  
小俣 賢二  
林 義之  
百瀬 敬明  
渡辺 千尋  
高橋 英史  
土岐 寛宗  
石田 孝之  
千葉 雅則  
中村 実  
田村 道章  
杉本 英巳  
高橋 正明



2017年[現役コーチ]

鈴木 錦治  
上窪 良彦  
小浜 武彦  
山崎 広巳  
阿部 秀  
武藤 元喜  
徳田 博也  
篠田 一貴  
山崎 北斗  
永谷 一也  
田鍋 法男  
大久保 義徳  
松本 寛  
平川 慎也  
田中 純一  
高木 陽一  
平澤 栄作  
岩田 利治  
宮崎 和勇  
伊藤 竜哉  
佐藤 新悟  
片衛 賢司

大重 隆  
佐藤 大介  
貝谷 剛  
深谷 清隆  
秋山 貴司  
伊藤 貴幸  
山本 裕之  
西川 元  
桂井 精一  
廣澤 新  
中村 智広  
春山 秀平  
立花 忍  
佐藤 壮  
安田 昌生  
甲坂 勇  
佐藤 永一  
丸山 正義  
五林 亮暢  
木立 真敏  
久保田 維秀



1991 (平成3年)



1996 (平成8年)



1992 (平成4年)



1997 (平成9年)



1993 (平成5年)



1998 (平成10年)



1994 (平成6年)



1999 (平成11年)



1995 (平成7年)



2000 (平成12年)



2001 (平成13年)



2002 (平成14年)



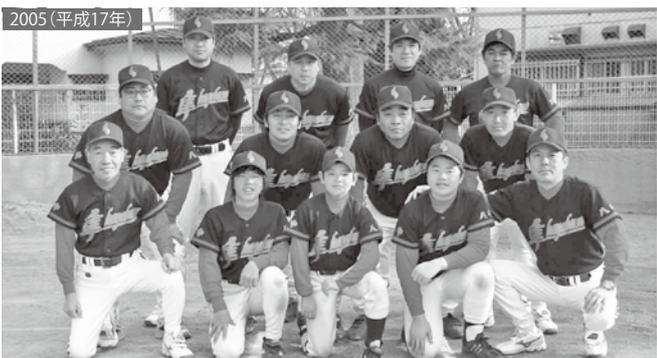
2003 (平成15年)



2004 (平成16年)



2005 (平成17年)



2006 (平成18年)



2007 (平成19年)

平成19年度 八小少年単 卒団記念 2008.3.2



2008 (平成20年)

平成20年度 八小少年単チーム 卒団記念 2009.3.1



2009 (平成21年)

平成21年度 八小少年単チーム 卒団記念 2010.3.7



2010 (平成22年)

- |                    |                      |                      |
|--------------------|----------------------|----------------------|
| 1] ISSEI TAKAHASHI | 5] RIKU OMATA        | 11] RIKU YAHAGI      |
| 2] KEIGO KIKUCHI   | 7] YUKIHIDE KIKUCHI  | 12] SHUNNOSUKE CHIBA |
| 3] TOMOYA OTAKE    | 8] RYOTARO TOKI      | 13] KEIICHIRO SAITO  |
| 4] KAZUKI HAYASHI  | 10] SHUNPEI WATANABE | 14] KYOHEI SHITABA   |



平成 29 年度 [2017] 一部

武藤 健真  
永谷 宏斗  
佐藤 綾哉  
佐藤 涼太  
伊藤 大惺  
倉島 優輝  
中村 爽矢  
本間 惲月  
北山 璃音  
渡辺 一氣  
安田 眞優



平成 29 年度 [2017] 二部

片衛 蓮  
宮崎 慎史  
大重 伸  
工藤 拓海  
田中 耀太  
小澤 愛希  
篠田 華輝  
立花 柊  
佐藤 優磨  
佐藤 匠  
本間 風雅  
宮武 柊哉  
薄田 直樹  
古川 壮太



平成 29 年度 [2017] 三部



佐藤 嬉季  
 春山 恵乙  
 名取 廉  
 坂野 凌介  
 廣澤 海斗  
 大久保 洸人  
 深谷 大紀  
 大竹 順也  
 西川 大地  
 桂井 翔太  
 恒吉 航太  
 北山 快音  
 三村 悠真  
 相内 佑太  
 三部 龍之介

平成 29 年度 [2017] 四部



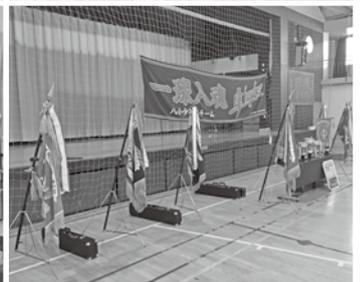
(3年) 田中 史規  
 丸山 文瑠  
 松本 葉生  
 岩澤 賢汰  
 貞方 鉄平  
 鳥井 大輝  
 原口 子龍  
 森田 哲平  
  
 (2年) 宮崎 壮史  
 佐藤 太朗  
 五林 亮一  
 木立 遼  
  
 (1年) 廣澤 颯斗  
 篠田 諺輝  
 甲坂 彪牙  
 久保田 睦己  
 萱沼 蒼太







年始のグランド開きでは、全員勢ぞろいでグランドにお願いします。準備体操して毎年恒例の瀧神社へ必勝祈願のお参りに行きます。サッカーなどして体を温めてお昼にはお雑煮をいただきます。



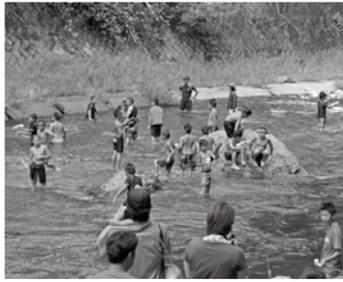
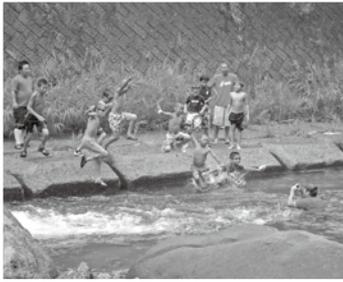
一年の締めくくりの納会。母 VS 子どものソフトボール対決のあとは、お母さま方の手作りトン汁とマクドのハンバーガー・唐揚げがうまい。是文祭りにはパンチボールで参戦しています。





毎年5月5日はファミリーデーです。午前には4部から1部の各部で親子ソフトボール大会、そしてお楽しみのバーベキュー。今では140人超の大所帯です。場所は徹夜でコーチが確保します。





夏季合宿 1泊2日。バス2台  
いきなり川遊び、昼食はカレー  
ライス（洗米し羽釜でご飯炊  
き、寸胴でカレー作り）。翌日  
の昼は大人気の現地手作り唐  
揚げとおにぎり。地元チーム  
との交流試合もあります。



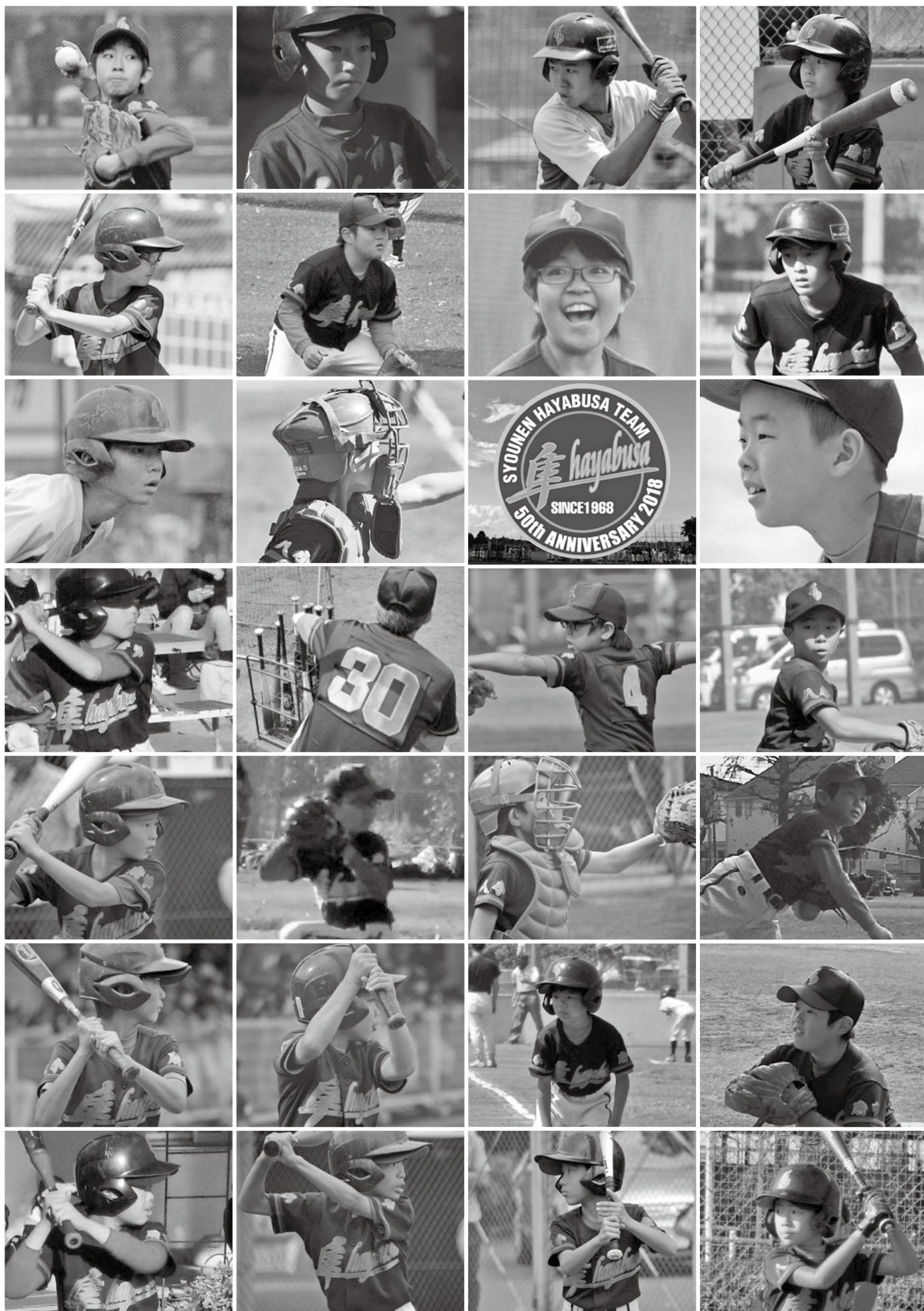


6年生を送る会（卒団式）  
涙あり笑いあいの楽しい1日  
です。いつの時からか5年生  
が女装して踊るようになりました。  
この日までの1か月位  
は、踊りの練習がメインとなっ  
ているようです。











## [一部]

八小少年隼50周年おめでとうございます。隼って楽しいなあ〜って心底感じちゃってます♡私の生き甲斐です！これから子どもたちとともに頑張るぞー！

岩田 利治

創立50周年おめでとうございます。

私の子供が隼にお世話になり、野球だけではなく礼儀などの大切な事を学び感謝しています。これからも益々発展を祈念いたします！

平澤 栄作

隼50周年おめでとうございます。

私は息子と2年間お世話になり、その恩返しのつもりで4年間コーチとしてやらせて頂きました。これからも、隼の一員として地域への貢献をして行きたいと思えます!!

伊藤 竜哉

八小少年隼創立50周年おめでとうございます。60年、70年と続くよう心から願って折ります。

一球入魂 野球小僧〜

田中 純一

創立50周年おめでとうございます。隼の素直の子供たちから、たくさんの事を学ばせてもらいました。ともに喜びともに泣き・・とっても大事な財産になりました。

ありがとうございました。

徳田 博也

隼50周年万歳！

俺も50歳だバカヤロー！これからもこの素晴らしい隼がつづくよう精一杯、尽力してまいりますのでご支援の程、よろしくお願い致します。

武藤 元喜

創立50周年。多くの卒団生を笑顔にしてくれたハヤブサ、最高です!!

この素晴らしいコミュニティをいつまでも…

永谷 一也

大きな節目を共に祝えることを嬉しく思います。これからも少年隼と共に成長していけたらなと思っています。さらなる飛躍を目指して「行けハヤブサ！」

佐藤 大介

【祝!!隼50周年】少年隼と同じ歳に生まれ半世紀、歴史を感じます。これからも益々、隼が繁栄しますように心からお祈りいたします。

伊藤 貴幸

美しい思い出を、かぎりない喜びを、この胸のときめきを、ありがとう。何より大切なのは、努力することだと、隼が教えてくれた。次の50年も。

中村 智広

少年隼創立50周年本当におめでとうございます。素晴らしい経験をさせて頂いて感謝いたします。

益々の発展をお祈りします。

安田 昌生

## [二部]

創立50周年おめでとうございます。伝統ある少年隼の一員となれたこと嬉しく思っております。これからも大きく、そして力強く羽ばたき続けてください。

平川 慎也

創立50周年おめでとうございます。今後の隼の更なる発展に向け、微力ではありますが尽力してまいります。

貝谷 剛

創立50周年おめでとうございます。この半世紀に渡る歴史は歴代先輩指導者方々のご尽力の賜物であり部員達の野球への情熱の結晶であります。

100周年を目指し更なる発展を期待します。

秋山 貴司

創立50周年おめでとうございます。選手としてまたコーチとして、隼では大変お世話になり、また学ばさせていただき、現在も学んでいるところです。

近年は隼も部員が増えて、コーチも増えました、代表をはじめ、事務局の努力、そして、現役父母の皆様のご支援のおかげです。ありがとうございます。子供たちのために頑張ることが私たち大人の役目だと感じています。

今後も皆さま温かく見守ってください。よろしく願いいたします。

阿部 秀和

創立50周年おめでとうございます。子供共々、長きにわたり隼にお世話になり感謝しております。これからも代表をはじめ各部監督・コーチ、そして父兄の皆様と一丸となって隼を盛り上げていきます。

篠田 一貴

創立50周年おめでとうござきます。野球を通じて子供達の成長していく姿を目の当たりに出来る事にいつも感謝しております。

宮崎 和勇

創立50周年おめでとうございます。隼の長い歴史の中に親子共々少しでも携われたことは我が家の財産です。

そんな隼を次世代にしっかり繋げていけるよう、ちょっとだけ頑張ります！

片衛 賢司

創立50周年おめでとうございます。少年隼でコーチをさせて頂き、いろんな事を学びました。これからも人間教育の場である少年隼の大発展のためにがんばります。

大重 隆

私が少年時代過ごした隼に息子が入団し、またコーチとして50周年に携われた事に大変感謝しております。

50周年おめでとうございます。

立花 忍

創立50周年、誠におめでとうございます。これからも隼コーチとして子どもたちと一緒に、明るく、楽しく、元氣良く野球に取り組んでいきたいと思えます。

佐藤 壮

## [三部]

創部50周年おめでとうございます。今まで携わった方々の野球愛が積み重なり、今の元気な少年集があると思います。これからも子供達の大きな声が躍動する少年集であって下さい。

山本 裕之

創立50周年おめでとうございます。この中で20年間コーチ監督として関わってきて色々な思い出ができました。これから先、少年集が続きますように。

山崎 広巳

創立50周年おめでとうございます。先人の集を守りつづけた努力に心から感謝します。集のおかげで息子達は、ひとまわり、ふたまわり大きく成長しました。これからも地域、子ども達のため恩返ししたいと思います。

田鍋 法男

Happy 50th anniversary!

明るく元気！野球大好き！いつも全力！礼儀も正しく！より強きを目指す！そんな集の伝統を永遠に！

高木 陽一

創立50周年おめでとうございます。長男、次男と共にお世話になり50周年を迎えられ嬉しく思います。今後の更なる発展を祈念いたします。集サイコー！！

大久保 義徳

八小少年集50周年おめでとうございます。これからも八小少年集は集らしく未来へ向かって突き進んで行って下さい。目指せ全国大会。

深谷 清隆

創立50周年おめでとうございます。

伝統あるチームでコーチとして、また親子でも関わっていること大変嬉しく思っております。これからも益々の発展を祈念しております。

西川 元

創立50周年、誠におめでとうございます。少年集が、大空を自在に翔るが如く、ますます羽ばたきゆくことを心よりお祈り申し上げます。

桂井 精一

創立50周年おめでとうございます。集と共に成長していきたいと思っております。いつまでも強い集でありますように。

廣澤 新

集50周年おめでとうございます。野球をがんばる子どもたちに、ひとつでも多くのことを伝えていきたいです。行け！集！

春山 秀平

## [四部]

子どもが3人ともお世話になりありがとうございます。イベントにも強く、子どもたちにも大人たちにも楽しいハヤブサ(^^)/50歳おめでとうございます！

松本 寛

30周年、40周年そして50周年を監督、コーチとして迎えられる事を深く感謝しています。

これも諸先輩の野球(集チーム)に対する愛情と子供達の情熱が有ってこそ、ここまで頑張ってきた。

30人足らずの集チームの時代もありましたが、かつてない成績を残して50周年を迎えられた事に感無量です。

小浜 武彦

創立50周年おめでとうございます。この10年間、子供と共に成長させて頂き、感謝いたしております。次の10年後も今と変わらない八小少年集でありますように。

山崎 北斗

50周年おめでとうございます。私も小学校の時、集で野球の楽しさを学びました。これからは子供達に野球を通じ色々な事を教えていきたいです。集の明るい未来を願っています。

甲坂 勇

50周年おめでとうございます。この記念すべき年にコーチでいられること、大変うれしく思っております。少年集の更なる飛躍を願っております。

佐藤 永一

創立50周年おめでとうございます。このような節目の年にコーチになれたことを嬉しく思います。子供達のため、そして集のために微力ながら、支援ができたと思います。

丸山 正義

50周年おめでとうございます。野球を通じて日々活力をもらえ、感謝しております。少年集から一人でも多くの甲子園球児やプロ野球選手が出ることを期待しております。

五林 亮暢

創立50周年、誠におめでとうございます。これまでの監督、コーチや保護者の皆様の長きに渡るご尽力に感謝申し上げます。少年集の更なる飛躍を心よりお祈りいたします。

木立 真敏

創立50周年、心よりお祝い申し上げます。こうして記念の日に関わられた事を光栄に思います。これからも、少年集のさらなるご発展を心より祈念申し上げます。

久保田 維秀

## 八小 少年集50周年記念実行委員会

実行委員長	上窪 良彦					
実行副委員長	武藤 元喜	松本 寛	中村 智広	武藤亜砂子		
相談役	高木 萬次	鈴木 錦治	佐藤 新悟			
事務局	名取 舞	中村 優子	北山久美子	立花 有美		
幹事	岩田 利治	立花 忍				
実行委員	小浜 武彦	山崎 広巳	阿部 秀和	平澤 栄作	徳田 博也	
	篠田 一貴	山崎 北斗	大久保義徳	田鍋 法男	永谷 一也	
	田中 純一	高木 陽一	平川 慎也	宮崎 和勇	伊藤 竜哉	
	片衛 賢司	大重 隆	佐藤 大介	貝谷 剛	深谷 清隆	
	秋山 貴司	伊藤 貴幸	山本 裕之	西川 元	桂井 精一	
	廣澤 新	春山 秀平	佐藤 壮	安田 昌生	甲坂 勇	
	佐藤 永一	丸山 正義	五林 亮暢	木立 真敏	久保田維秀	
	大竹 小織	篠田久美子	松本 美佐	大久保元美	永谷みほ子	
	宮崎 朋恵	片衛 佑	大重 理恵	佐藤 由佳	深谷 郁世	
	佐藤 朋子	工藤 靖子	田中 朋美	小澤 美幸	伊藤 友美	
	倉島真喜子	春山 麻子	坂野 恵	廣澤 香子	佐藤 純	
	桂井 美羽	西川 美佐	本間 初枝	恒吉 由美	三村 沙知	
	佐藤 由香	宮武 鈴子	渡辺 聡子	薄田 梨奈	相内りえこ	
	三部 愛	安田真貴子	佐藤 知世	丸山 香代	五林 美満	
	古川久美子	甲坂恵美利	久保田広美	岩澤由紀恵	木立 香	
	萱沼 亜矢	貞方ゆきえ	鳥井さおり	原口 慶子	森田智恵美	

## 八小 少年集創立50周年記念誌

発行者	八小少年集創立50周年記念実行委員会
デザイン・印刷	株式会社ガイナスタッフ TEL.03-3262-5484
発行	2018年1月28日

## 編 集 後 記

創立50周年の節目の年を迎え、ここに記念誌を  
発刊できますことを心よりうれしく思います。無  
事に記念誌の発行ができ、ご協力いただいた皆様  
に感謝をいたします。

記念誌の制作にあたり、いろいろな方々にご祝  
辞の寄稿文をいただき深く感謝申し上げます。

また、各監督・コーチからの寄せ書きには、想  
いが強いためか文字数オーバーですが読んでい  
たら涙が溢れてきてしまいました。

制作にあたっては原稿・写真のチェック、広告  
募集で協力いただいた、父母やコーチの皆さま、

歴代のご父兄・コーチ・役員、OBの方々の応援  
があつてのことだと思いました。ありがとうございました。

この記念誌を通して少年単の50年の活動を振り  
返り懐かしんでください。これまでの少年単の歴  
史を残すとともに、これからも60年・100年へと  
終わりなき少年単に願いを込め編集しました。

最後になりましたが、50周年記念誌の発刊に  
あたり企業・商店・地域の皆さまから、ご協力で  
支援をいただきましたことを心より厚く御礼申し  
あげます。